

Cisco Business Wireless Model Decoder

目的

このドキュメントの目的は、Cisco Business Wireless Access Points & Mesh ExtenderのモデルIDについて実務的に理解できるようにすることです。

- [スイッチPIDデコーダの表示](#)
- [ルータPIDデコーダの表示](#)
- [レガシーワイヤレスアクセスポイントPIDデコーダの表示](#)

このドキュメントの用語に慣れていない場合は、[Cisco Business:新規用語一覧](#)。

該当するデバイス | ファームウェアバージョン

- 140AC([データシート](#)) | 10.4.1.0([最新版をダウンロード](#))
- 141ACM([データシート](#)) | 10.4.1.0([最新版をダウンロード](#))
- 142ACM([データシート](#)) | 10.4.1.0([最新版をダウンロード](#))
- 143ACM([データシート](#)) | 10.4.1.0([最新版をダウンロード](#))
- 240AC([データシート](#)) | 10.4.1.0([最新バージョンをダウンロード](#))

CBW 140/145/240 APはCBW 150シリーズと互換性がありません。同じLAN上での共存はサポートされていません。

				<u>Purpose</u>	<u>Detail</u>
CBW	141	AC	M	Mesh Extender (Optional)	See Series Identifier
				Wireless Band	See Data Sheet
			Series Identifier	140 / 145 Primary Capable 141-M / 142-M / 143-M 245 Primary Capable	
			Technology Identifier	CBW - Cisco Business Wireless Access Point	

グラフィックの表形式を表示

製品IDフラグメント

目的

詳細 (Outcall Billing Detail)

製品IDの例 : CBW141ACM

CBW

テクノロジーID

CBW: Cisco Business Wireless

141	シリーズID	140/145 : プライマリ対応 141 M/142 M/143 M 245 : プライマリ対応
AC M	無線帯域 メッシュエクステンダ (オプション)	詳細については、表1を参照してください シリーズIDを参照

表1 : ワイヤレスの仕様

次の表に、CBW240ACデバイスのデータシートに記載されているワイヤレス仕様の概要を示します。次に、すべてのCBWシリーズデバイスのデータシートへのリンクを示します。

- [140ACおよび145ACデータシート](#)
- [141、142、および143メッシュエクステンダのデータシート](#)
- [240ACデータシート](#)

項目	仕様
要件	<ul style="list-style-type: none"> • メッシュ接続には、ネットワーク内にCisco Businessアクセスポイントが必要
認証とセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • Wi-Fi Protected Access 2(WPA2) • 802.1X、RADIUS認証、許可、アカウントिंग(AAA) • 802.11rおよび802.11i
最大クライアント数	<ul style="list-style-type: none"> • 関連付けられているワイヤレスクライアントの最大数 : Wi-Fi無線あたり200、アクセスポイントあたり合計400クライアント
802.11ac	<ul style="list-style-type: none"> • 2x2 MU-MIMO、2空間ストリーム、最大867 Mbps • 20、40、および80 MHzチャンネル • 動的周波数選択
イーサネットポート	<ul style="list-style-type: none"> • 特定の仕様と要件を分割して、モデル間の差別化を示す必要があります。 • たとえば、141ACMエクステンダには4つのイーサネットポートがあり、142ACMには1つのポートがあり、143ACMにはイーサネットポートがありません • 1xギガビットイーサネットアップリンク (10/100/1000BASE-T自動検知) • 3xローカルギガビットイーサネットポート (10/100/1000BASE-T自動検知)、1つのPoE出力ポートを含む : PoE出力は、提供された電源アダプタからメッシュエクステンダに電力が供給されたときに802.3afを提供します
	802.11a:6、9、12、18、24、36、48、および54 Mbps
	802.11b/g:1、2、5.5、6、9、11、12、18、24、36、48、5、および4 Mbps
	802.11nデータレート(2.4 GHz):6.5 ~ 144 Mbps(MCS0 ~ MCS15)

	802.11acデータレート(5 GHz):6.5 ~ 867 Mbps(MCS0 ~ MCS9)	
オーバーラップしないチャンネルの最大数	<p>A (A規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.700 GHz、8チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHzを除く) <p>B (B規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.720 GHz、12チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>C (C規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>D (D規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>E (E規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.700 GHz、8チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHzを除く) <p>F (F規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.745 ~ 5.805 GHz、4チャンネル <p>G (G規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 	<p>K (K規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.620 GHz、7チャンネル ● 5.745 ~ 5.805 GHz、4チャンネル <p>N (N規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>Q (Q規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.700 GHz、11チャンネル <p>R (R規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.660 ~ 5.700 GHz、3チャンネル ● 5.745 ~ 5.805 GHz、4チャンネル <p>S (S規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.500 ~ 5.700 GHz、11チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>T (T規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.280 ~ 5.320 GHz、3チャンネル ● 5.500 ~ 5.700 GHz、8チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHzを除く) ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>Z (Z規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.462 GHz、11チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル

	<p>H (H規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル <p>I (I規制ドメイン):</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2.412 ~ 2.472 GHz、13チャンネル ● 5.180 ~ 5.320 GHz、8チャンネル ● 5.745 ~ 5.865 GHz、13チャンネル ● 5.745 ~ 5.865 GHz、7チャンネル 	<p>ネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 5.500 ~ 5.700 GHz、8チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHzを除く) ● 5.745 ~ 5.825 GHz、5チャンネル
<p>注：これは規制ドメインによって異なります。各規制ドメインの詳細については、製品マニュアルを参照してください。</p>		
使用可能な送信電力設定	<p>2.4 GHz 最大20 dBm</p>	<p>5 GHz 最大20 dBm</p>
<p>注：最大出力設定は、チャンネルおよび各国の規制によって異なります。詳細については、製品マニュアルを参照してください。</p>		
内蔵アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ● 2.4 GHz、ゲイン2 dBi ● 5 GHz、ゲイン3 dBi 	
インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> ● ステータスLEDは、ブートルoaderステータス、アソシエーションステータス、動作ステータス、ブートルoader警告、およびブートルoaderエラーを示します 	
環境	<ul style="list-style-type: none"> ● Operating Temperature: 0 ° ~ 50 °C (32 ° ~ 104 °F) 湿度：10 ~ 90 % (結露しないこと) 最大高度：40 °C (104 °F) で 3000 m (9843 フィート) ● 非動作時 (保管および輸送) Temperature: -30 ° ~ 70 °C (-22 ° ~ 158 °F) 湿度：10 ~ 90 % (結露しないこと) 最大高度：25 °C (77 °F) で 4500 m (15,000 フィート) 	
システム	<ul style="list-style-type: none"> ● 512 MB DRAM、128 MB フラッシュ ● 710 MHz クアッドコア プロセッサ 	
PoE出力	<ul style="list-style-type: none"> ● 802.3af: ポートで 15.4 W 	
物理的なセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● Kensington ロック スロット 	
保証	<p>Cisco Business の制限付き ライフタイム ハードウェア 保証</p>	
コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全性： UL 60950-1 CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 UL 2043 IEC 60950-1 EN 60950-1 	

	<ul style="list-style-type: none"> ● 無線承認 : FCC Part 15.247、15.407 RSS-247 (カナダ) EN 300.328、EN 301.893 (ヨーロッパ) ARIB-STD 66 (日本) ARIB-STD T71 (日本) EMIおよび耐障害性 (クラスB) FCC Part 15.107および15.109 ICES-003 (カナダ) VCCI (日本) EN 301.489-1および-17 (ヨーロッパ) EN 50385 ● IEEE 標準 : IEEE 802.11a/b/g、802.11n、802.11h、802.11d IEEE 802.11ac ● セキュリティ : 802.11i、WPA2 802.1X Advanced Encryption Standard (AES) ● Extensible Authentication Protocol(EAP)タイプ : EAP-Transport Layer Security(TLS) EAP-Tunneled TLS(TTLS)またはMicrosoft Challenge Handshake Authentication Protocol Version 2(MSCHAPv2) Protected EAP(PEAP)v0またはEAP-MSCHAPv2 EAP-Flexible Authentication via Secure Tunneling(FAST) PEAP v1またはEAP-Generic Token Card(GTC) EAP-Subscriber Identity Module(SIM) ● マルチメディア : Wi-Fiマルチメディア(WMM) ● その他 : FCC速報OET-65C RSS-102
--	---

メッシュワイヤレスネットワークの詳細については、次の記事を参照してください。

[メッシュの概要](#) [メッシュに関するFAQ](#) [リポートのヒント](#) [工場出荷時のデフォルトにリセット](#) [ゼロデイ：アプリケーション/Web経由で設定](#) [モバイルアプリとWeb UI](#) [シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのベストプラクティス](#) [許可リスト](#) [ソフトウェアの更新](#) [CBWアプリケーションについて理解する](#) [トラブルシューティング](#) [時間の設定](#) [赤色LEDのトラブルシューティング](#) [ブリッジグループ名](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。